

事業名

県産カラマツ材の有効活用 ～ウッドパイロン「KOLMIO」の導入～

目的

- 松本地域の森林の特色としてカラマツが多いことが挙げられるが、カラマツ材は加工が難しいことから、建築用材以外の家具や木工品としての活用が進まないという課題がある。
- レッドハウスファニチャーが開発した、カラマツを主材とするウッドパイロン「KOLMIO」を導入することで、県産カラマツ材の利用促進を図るとともに、ウッドチェンジの推進による脱プラスチック化と2050年ゼロカーボンの実現に寄与する。

実績

- ウッドパイロン「KOLMIO」5個がスーパーホテル松本駅前とスーパーホテル松本・お城口に導入された。

ウッドパイロン「KOLMIO」について

- ウッドデザイン賞2024
ハートフルデザイン部門 優秀賞（林野庁長官賞）受賞
- ライセンス契約を行っており、福祉事業所での製造（林福連携）や、他地域での製造（地域資源の活用）が行われている。
- 材料を全て県産材で製作できるようにするための改良に際し、県の補助事業（ウッドチェンジ普及促進支援事業、R6）を活用。



↑ 今回のために製作された、3者のロゴが入った特別仕様のKOLMIO

スーパーホテル松本・お城口 → 導入されたKOLMIO



連携相手

- ◆株式会社スーパーホテル（本社：大阪市）
- ◆レッドハウスファニチャー（塩尻市/東筑摩郡朝日村）

座組

SUPERHOTEL

ウッドパイロン「KOLMIO」の導入、
SDGs・ウッドチェンジの取組み

RED HOUSE FURNITURE

県産カラマツ材を活用した
ウッドパイロン「KOLMIO」の製作



松本地域振興局

地域の課題をふまえた提案、
関係者間のハブ

結果

- ウッドパイロン「KOLMIO」を見たホテルの利用客から製品についての問い合わせがあった。
- ▶ 首都圏での木工製品の展示・商談会など、引き続き様々な機会を捉えて県内外へ松本地域の木工製品のPRを行い、県産材の利用促進を推進していく！

つながり木のいのち

NAGANO WOOD PRODUCT

